

五委員の報告に對して一同は昂奮したり、即ち一度覺書と與へながら、土壇場に及びて其主要箇條の訂正を申込む如き、人を愚弄するの甚しきのみならず事を十二月卅一日に差し迫らしめ、右に工賃と身許保證金を示し左手に條件の値切りをなさんとするは奸策も甚だしと奮慨せり、即座に罷業開始は宣告され「市民は協力せよ、吾等は更に次のピラに於て、三越洋服部暴利の内状を曝露すべし」とのピラは直に三越五階より内部へ街頭へ撒布されたり。

▲罷業の終決

友愛會幹部（棚橋、麻生、松岡）の再戦布告に決せる態度に二つの分子交々の素をなせり、一は再戦には覺書を曝露し土壇場の値切りを社會に發表することは於て名分上甚しく有利なることは其一にして、他は今少し欲張れば今夜中に三越は折れ來るべし」とする推定なり、果して福原堀留署長より第三者として文句の修正案を齎し來りしも罷業團は峻拒し、再戦の種は三越に依りて蒔かれたりと答へぬ、職工間の昂奮は泣涕するものありしを以て察すべし、彼等は暮の拂ひを携へ歸る時刻を待ちしなるに、文句修正談判の爲め、金を受取ることなし、して夜に入れるため、肉を喰ふも尙嫌らずとなすの概あり午后八時に及び罷業幹部は工賃及積立金受取のため福井宗一外四名に委任状を持たしめ三越に送れり、此使節は金受取以外一切交渉に對する權能を授けられず、寧ろ交渉的態度を取り得ざるものを選びたるにありしが、幾戸氏は之を通じて更に文句の修正を申込みり、即ち

之に對し若し仕事なきときは其収入を補充するに足る規定を設くるため相當盡力すること

今回は保證日給の文字なきも「収入を補充するに足る規定」は保證日給に等しと云ふ注釋を付したるを以て、一同之を諒とし一月四日より復職すべきを答へ、茲に爭議は全く解決したり。

一月四日罷業者は三越に到り重役一同に罷業のため店舗を騒がしたる謝し當日より就業したり。

此罷業に於て三越勝ちしか職工勝ちしかは吾等は茲に云はんとするところにあらず、ただ三越が職工の團結を切り崩さんと欲せば如何なる手段に於てか之を成效したるべきに斷じて之を爲さざりしと友愛會に技工一同が入會せしを答めざりしとは、特筆に値すと共に技工一同が面識淡く或は其爲人すらも知らざりしに不拘、棚橋氏を信じて終始安んじて其策戦を奉ぜしは棚橋氏として衷心より満足を感じし所ならん、本事件を動機として三越技工に依つて組織せられたる丸の内支部は今日まで一人の誠首者を出ださず堅實に發達しつゝあり。